



## 教員紹介

## 経営学部

## 谷口 庄一 TANIGUCHI Shoichi

職位	教授
最終学歴	名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻博士後期課程単位取得退学
職歴	日本工営（株）、日本イベント産業協会嘱託研究員、（公社）科学技術交流財団コア研究員、名古屋大学大学院環境学研究科研究員、（公社）東三河地域研究センター主任研究員を経て、現職
学位	工学修士
資格（免許）、認定	技術士（建設部門：都市及び地方計画） / 技術士（総合技術監理部門） / 測量士 / 1級造園施工管理技士 / 1級土木施工管理技士
担当科目（学部）	観光学概論 / 観光事業論 / 基礎統計学 / SDGs 論 / 実践セミナーB / セミナール
担当科目（大学院）	
学生へのメッセージ	自然現象、社会現象に興味を抱き続け、好奇心と行動力を失わないで大学生活を送って欲しいと願っています。 星城大学で学んで良かったと思えるような時間を過ごしてください。
研究内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際博覧会やテーマパークの計画設計及び観光産業や地域経済に与える影響に関する調査・研究</li> <li>・持続可能な循環型社会及びまちづくりに関する調査・研究</li> <li>・デジタル地域通貨及びエコマネーがまちづくりに与える影響に関する調査・研究</li> <li>・フィルムロケーション活動と地域経済との関係性に関する調査・研究</li> <li>・まちづくり活動に関わる人材育成に関する調査・研究</li> <li>・SDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」に係る調査・研究</li> </ul>
研究分野キーワード	まちづくり論 / 都市・地域計画 / 観光政策論 / 観光事業論 / 地域振興政策 / 環境計画 / 建築マネジメント / コミュニティデザイン論 / 環境配慮行動 / 環境政策論 / 合意形成論 / 環境デザイン / SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標） / STEAM 教育
URL	
著書	<p>1) 日本都市計画学会中部支部編、谷口庄一、『幻の都市計画－残しておきたい構想案－：瀬戸市南東部地区新住宅市街地整備事業』、樹林舎、pp.181-184、2006</p> <p>2) (財)名古屋都市センター編、谷口庄一、『アーバンアドバンス：環境配慮行動におけるポイント制度の実証的実験の報告』、(財)名古屋都市センター、No.39、pp. 49-58、2006</p> <p>3) (財)都市づくりパブリックデザインセンター・都市環境デザイン会議編、谷口庄一、『日本の都市環境デザイン・第2巻北陸・中部・関西編：中部プロ</p>

	<p>ックにおける都市環境デザイン バナキュラーなもの』、建築資料研究社、pp. 51-53、2002</p>
<p>論文</p>	<p>1) 谷口庄一、森川高行、『エコポイントが環境配慮行動に与える影響 -愛知万博での事例報告』、土木学会論文集G Vol. 63, No. 4, pp.403-412, (2007)</p> <p>2) TANIGUCHI shoichi、MORIKAWA takayuki、『A STUDY ON ENVIRONMENTALLY CONSCIOUS BEHAVIOR IN A RECYCLING-ORIENTED SOCIETY』、PROCEEDINGS OF ENVIRONMENTAL SCIENCE AND TECHNOLOG、Vol. (II), 647-652. AMERICAN SCIENCE PRESS, NEW ORLEANS, 2005.</p> <p>3) 谷口庄一、『まちづくりにおける分析ツールとしてのワークショップに関する研究』、愛知産業大学・『造形学研究所報』2015年11号、pp. 13-16</p> <p>4) 谷口庄一、『西尾張・岐阜市地域の伝統的祭事ライブ中継ネットワーク化における意義と展望・越境地域情報共有化とケーブルテレビの役割』、愛知大学越境地域政策研究フォーラム、愛知大学・三遠南信地域連携研究センター紀要No.3,2015 第3号 p.97</p>
<p>学会発表</p>	<p>1) 村上秀明・谷口庄一・高崎義幸、「鞆の浦しお待ちガイド利用者の満足度調査報告」『日本地域資源開発経営学会 23 年度研究部会』2024 年 1 月、星城大学（オンライン）</p> <p>2) 川上莉子・谷口庄一、「ビッグデータを活用した観光行動に関する研究～知多市の来訪者行動を事例として～」『日本地域資源開発経営学会 23 年度研究部会』2024 年 1 月、星城大学（オンライン）</p> <p>3) 村上秀明・高崎義幸・谷口庄一、「観光ボランティアガイドとまちづくりに関する研究（1）－福山市鞆の浦「しお待ちガイド」の取り組み－」『日本地域資源開発経営学会 20 年度研究部会』2021 年 2 月、星城大学（オンライン）</p> <p>4) 野場惇平・谷口庄一、「星城大学における SDGs 啓蒙活動の研究－東海市内の事業所及び星城大学における持続可能な開発目標（SDGs）の取り組み事例－」『日本地域資源開発経営学会 20 年度研究部会』2021 年 2 月、星城大学（オンライン）</p> <p>5) 谷口庄一、『エコ活動に対するポイント制度「EXPOエコマネー」についての事例報告』、第 33 回土木計画学研究発表会講演概要集、概要集 CD-ROM, 2006</p> <p>6) 谷口庄一、『I T S 社会における市民参加型まちづくりに関する考察』、平成 16 年度土木学会中部支部研究発表会、概要集, CD-ROM, 2004</p> <p>7) 谷口庄一、『都市郊外外縁部ニュータウンにおける地域主導型まちづくりに関する考察 土浦ニュータウンを事例として』、第 28 回土木計画学研究発表会、概要集,CD-ROM, 2004</p> <p>8) 谷口庄一、『ストレス要因に着目した循環型環境都市の評価法に関する研究』、土木学会第 59 回年次学術講演会、概要集 CD-ROM, VII-197, 2004</p> <p>9) 谷口庄一、『循環型環境都市の評価に関する一考察』、土木学会第 58 回年次学術講演会、講演概要集 CD-ROM, VII-169, 2003</p> <p>10) 谷口庄一、『循環型環境都市構築のための技術・政策パッケージとその評価 -都心の新規開発地を例として』、第 7 回資源循環型生産システムシンポジウ</p>

ム、IMS2002,pp. 178-185

【受賞等】

- 1) 2007年12月『第8回中部の未来創造大賞』
- 2) 2007年9月『都市環境デザイン会議奨励賞「親子の視点に立った環境学習教室の企画と運営」』
- 3) 2004年11月『土木学会創立90周年記念懸賞論文大学院・一般の部入選』
- 4) 2004年10月『第11回ITS世界会議愛知・名古屋2004 あいちのITSアイデア論文優秀賞』
- 5) 2002年12月『第3回中部の未来創造大賞』
- 6) 1996年3月『平成7年度名古屋市都市景観賞』

【学会・委員会活動】

- 2023年9月 東海市, 上下水道運営審議会 会長
- 2023年2月 東海市 社会資本整備総合交付金評価委員会 委員長 (現在に至る)
- 2022年11月 東海市 東海市総合計画審議会 委員
- 2022年10月 東海市 東海市都市計画マスタープラン策定委員会 職務代理者
- 2022年9月 東海市 東海市都市計画審議会 会長 (現在に至る)
- 2022年7月 東海商工会議所 デジタル版プレミアム商品券検討会オブザーバー (現在に至る)
- 2022年5月 知多半島観光圏協議会 知多半島観光圏協議会オブザーバー (現在に至る)
- 2019年4月 東海市まちづくり評価委員会職務代理 (現在に至る)
- 2019年4月 東海市まち・ひと・しごと創生推進委員会職務代理 (現在に至る)
- 2015年4月 FM いちのみや番組審議委員 (現在に至る)
- 2015年4月 あま市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会座長 (現在に至る)
- 2014年9月 三遠南信地域資源活用ネットワーク事業協議会専門家委員 経産省 中部経産局
- 2012年4月 愛知県小牧市政策形成研修講師 (～2014年)
- 2009年7月 都市環境デザイン会議中部ブロック・ブロック幹事 (～2012年)
- 2009年4月 愛知県一宮市(仮称)自治基本条例素案検討委員会委員
- 2008年9月 三遠南信コミュニティビジネス研究会委員
- 2008年4月 日本技術士会中部支部 幹事・事業委員会委員 (～2012年)
- 2007年4月 愛知県稲沢市政策課題研修講師 (～現在に至る)
- 2006年4月 愛知県一宮市総合計画策定市民会議委員長

社会的活動  
(公開講座・講演・  
国際交流など)

2005年4月 中部公共交通利用推進等マネジメント協議会委員 中部運輸局

2005年1月 愛知万博 EXPO エコマネーセンター館長 2005年日本国際博覧会協会

2004年4月 NPO 法人エコデザイン市民社会フォーラム 監事（～2006年）

2004年4月 ささしま地区未利用エネルギー活用地域熱供給システム研究会委員  
(財)エンジニアリング振興協会

2002年4月 地域通貨勉強会委員（～2005年）

2002年4月 長久手まちづくり 研究会委員（～2005年）

2002年4月 交通・環境・情報 からまちの未来を 考える研究会事務局（～2006年）

2002年 都市住宅学会（現在に至る）

2001年 日本技術士会（現在に至る）

1998年7月 都市環境デザイン会議中部ブロック企画委員（現在に至る）

1992年 都市環境デザイン会議（現在に至る）

1985年 日本都市計画学会（現在に至る）

1981年 土木学会（現在に至る）

#### 【講演会講師】

『昨日までの"まちづくり"今日からの"まちづくり"』2021年2月26日、エリアプラットフォーム講演会（東海市）

『まちづくりワークショップ入門』2017年3月、愛知県東栄町

『地方創生はなぜラストチャンスなのか』2017年2月、稲沢市職員研修会

『ミライカフェ 三河の山里2015』2015年、愛知県・奥三河ビジョンフォーラム

『地域活動支援員研修』2013年、新城市

『"まちづくり"の本質を考えると未来がみえる』2013年、中京テレビ放送株式会社職員研修

『市民農園の基礎知識講座』2012年、名古屋建設業協会

『市民会議運営のコツ』2012年、新城市青年会議所

『おくみかわフォアシリテーションクリニック』2012年、奥三河の持続的発展を考える会

『環境まちづくりと観光－南ドイツと北米の事例』2011年、尾張一宮観光大学

『地域の多様性が支える新しいコミュニティーデザイン』2010年、都市環境デザイン会議

『最適土製造と市民農園は地元建設業者のビジネスチャンスになりうるか』  
2010年、名古屋建設業協会

『メディアの多様化時代におけるシティープロモーションの実際』2010年、東三河地域研究センター

『生物多様性とまちづくり』2009年、海部地区6町村議会議員研修会

『ゲリラガーデニングのススメ』2009年、志民学校・NPO法人志民連いちのみや

『地球に優しい都市は"優しさ"の循環社会～愛・地球博の環境計画からEXPOエコマネーセンターまでの7年間』2008年、空気調和・衛生工学会中部支部

『エコポイントで名古屋の環境まちづくり～EXPOエコマネーが語りかけたもの～』2008年、中部環境計量士会

『エコマネーから考える、地球にやさしい名古屋のしくみづくり』2008年、株式会社エステム・環境フォーラム

『生物多様性と一宮のまちづくり』2008年、志民学校・NPO法人志民連いちのみや

『愛知万博よもやまばなし』2007年、一宮親交クラブ

『近自然を学ぶ：実践編・EXPOエコマネーセンターの実験と今後』2006年、近自然研究会第1回講演会 愛知NPO交流プラザ

『環境社会は"優しさ"の循環社会～EXPOエコマネーセンターで起きたこと』2006年、第6回連続市民講座「美しい国を創る(5)」NHK名古屋文化センター

『市民社会時代と川づくり「川づくりの公共性と市民参加」』2004年、(財)三重県建設技術センター（平成16年度建設技術研修・学術分野）

『「愛知万博、開催の意義とビジネスチャンス」誘致から開催までの舞台裏。万博で何がみえるのか・一步踏み込んだ愛知万博講座』2004年、異業種交流会・サクセスクラブ定例講演会

『循環型環境都市構築に向けた一提案』2003年、環境徹底討論会、名古屋建設業協会・中部技術士会建設部会

『循環型環境都市構築に向けた都市空間評価に関する研究』2003年、第20回名古屋大学地域・調査研究会

『多自然型川づくりと住民参加』1997年、長野県北信地区土木職員研修会

『都市の成熟化の中での緑とオープンスペースの重要性と役割について』1996年、株式会社日本工営環境研修会

#### 【シンポジウム】

『みち・みず・みどりのネットワークシンポジウム』2007年、名古屋市緑政土木局企画経理課

『成果、そして限界～ポスト「万博」を見据えた報告と来場者とのディスカッション～』2005年、愛・地球博 地球市民村 交流ホール

『ITS社会と都市デザイン』2004年、ITS世界会議市民企画イベント・都市環境デザイン会議デザインシンポジウム

その他

『持続可能な循環型社会と都市環境デザイン』1999年、都市環境デザイン会議シンポジウム1999

『都市環境デザインにおけるヴァナキュラーの展開』1997年、市環境デザイン会議シンポジウム1998

**【まちづくり支援・まちづくりプロデュース・環境デザイン】**

『新城市鳳来総合支所周辺総合開発計画（基本計画）策定委員会運営支援』2018年、新城市・（公社）東三河地域研究センター

『テレビ愛知・環境教育番組企画構成脚本担当』2006年～2017年、テレビ愛知

『豊根村観光アクションプラン』2014年、（公社）東三河地域研究センター

『福島県葛尾村再生戦略プラン』2013年、パシフィックコンサルタンツ（株）

『次世代社会基盤創造人財の育成事業の開発』2012年、三遠南信地域連携ビジョン推進会議

『環境教育プログラム開発』2012年、岩間造園株式会社

『生物多様性COP10開催1周年記念イベント熱田公園会場トータルプロデュース』2011年、熱田公園管理事務所

『尾張一宮・木曾川町一豊まつり総合プロデュース』2011年、木曾川町商工会・一豊まつり実行委員会

『三遠南信地域社会雇用創造事業 インターンシップ事業』2011年、三遠南信地域連携ビジョン推進会議

『八穂環境学習教室企画運営プロデュース』2006年～2010年、海部地区環境事務組合

『東三河地域の循環ビジネス支援検討』2010年、（公社）東三河地域研究センター

『第37回技術士会全国大会三重・四日市大会キャラクターデザインおよびプロデュース』2010年、技術士会中部支部

『ドイツ・スイス近自然セミナーツアー企画』2008年、東急観光

『「三遠南信流域都市圏」魅力・活力向上に関する調査』2008年、（公社）東三河地域研究センター

『ワークショップ講習会』2007年、（財）名古屋市みどりの協会

『庄内緑地公園環境学習教室』2007年、（財）名古屋市みどりの協会

『とよがわ流域圏こども会議』2007年、（社）東三河地域研究センター

『新城市基本構想作成支援』2007年、豊橋技術科学大学

『新城市ワークショップ支援』2007年、豊橋技術科学大学

『山村地域活性化・定住促進プログラム作成支援』2007年、豊橋技術科学大学

『「里山耕」基本構想作成』2006年、（株）三州足助公社

『テレビ愛知「メリ夫とワガママ団」キャラクターデザイン（ワガママ団）』  
2006年、テレビ愛知

『E X P Oエコマネーセンター 事務局長』2005年、（財）2005年日本国際  
博覧会協会

『交通エコポイント事業広報計画』2005年、交通エコポイント実行委員会

『愛・地球博E X P Oエコマネーセンターロゴデザイン』2005年、（財）2005  
年日本国際博覧会協会

『名古屋市エコバッグデザイン』2005年、名古屋市

『名古屋市E X P Oエコマネーセンターサテライトロゴデザイン』2005年、名  
古屋市

『新城市鳳来地区まちづくり支援』2005年、豊橋技術科学大学

『ITS世界会議名古屋大学展示ブースデザインプロデュース』2004年、名古屋  
大学